

議会報告会2012を開催!

テーマは「地域・絆・支えあい」

平成24年4月14日(土)、北公民館と大橋公民館を会場に議会報告会2012を開催しました。

北公民館には70人、大橋公民館には40人の市民の皆様にご来場いただきました。議長・副議長のあいさつ、議会報告会の開催趣旨説明の後、今年3月に開催された平成24年第1回定例会で議案となった、条例や平成24年度一般会計予算などの審議状

況を報告しました。

また、今回の議会報告会では、「地域・絆・支えあい」をテーマに会場からご意見をいただきました。

当日、会場からいただいたご意見・ご要望・ご質問の概要をお知らせします。なお、いただいたご意見・ご要望は、市長に情報提供しました。

議会報告を 聴いての意見

- ・若葉駅西口へ向けての道路の整備工事も3月に終わると聞き、安心した。
- ・多額納税者には市長がお礼をしてくれ。
- ・介護保険について、個人負担は2割くらいにアップすべきだ。
- ・介護保険料据え置き(一部引き上げ)はありがたいが、所得の低い人ほど負担が重く、高額所得者は収入に比べて負担額が少ない。
- ・限りある歳入で事業や条例の改正等を行うのは大変だが、市民の

声を最大限に反映できるように、頑張っていたきたい。

「地域・絆・支えあい」に 関する意見

- ・我が子が小学校に入学した。登下校時の防犯パトロールの皆さんに感謝しているが、まだまだ、特に下校時にパトロールの配置の必要性を感じる。初めて会う地域の子どもたちもいた。日頃から近所の方々との付き合いが大切であると改めて思った。
- ・ボランティアだけでなく、良いことをしたら少しの手当を支給すべき。
- ・一人暮らしや高齢者世帯を支援できるような地域にするシステムづくりが必要だと思う。個人情報を守りつつ、助け合える鶴ヶ島を目指すことができれば良い。
- ・できるだけ人とは付き合わないようにしている。
- ・地域の活動は大切であり、地域の活動をしなければ、絆も支え合いも生まれない。
- ・北公民館を中心とした、自主防災体制の連合体を考えている。消火訓練や避難体制など小区域での連合体活動を図り、地域に根付けば良い。
- ・自治会も縮小傾向にある中、高



北公民館

齢者や障害のある方の気軽集える場所が必要。また、小中学生が気軽に集う場も少なく、公民館があまり役に立っていない(節電で暑い公民館、暗い公民館では「来るな」と言われている気がする)。

- ・高齢化進行中の地域にあって、自治会活動は弱体化の一途である。第二小学校区と富士見のトライアルは好ましいと思う。
- ・現在自治会内の全体名簿がなく、班だけなので近所の人もわからず

- 顔も知らない。話もできないので心と心が通じない。自治会全体の名簿は必要だと思う。人の交流・自治会の中に趣味会をつくったら良い。
- ・藤小学校地区でも小地域活動を開始したい(地域支えあい)。
- ・市民同士の助け合いの方向は大切だと思う。
- ・地域等の支えあいは、各自治会のきめ細かい役割が大変に重要だと考える。
- ・さきの大震災以来、人々の意識が変わり、地域・家庭という人と人の基本的なつながりが重要視されている。防災という観点だけでなく、地域・家庭という普段の生活の中での絆や支えあいの姿を求めていく議論を広めていければと思う。
- ・会場入口で資料を受け取り、13時30分から各委員会の説明を聞くと、このテーマに関する時間が足りない。

もっと身近な議会へ
もっと確かな議会へ